



今後ますます求められる地域の力。福智町には82の行政区があり、その各区の代表者によって、区長会が組織されています。いま、新町にふさわしい地域のあり方を模索している区長会6人の役員のみなさんに、それぞれの思いをうかがいました。



新春トーク

# 区長会が考える地域づくり



地域同士の目指す助け合いの精神が、地域活性化の原点。

理事 長崎 三夫さん(赤池赤池代表区長 / 赤池第18区区长)

地域に密着した区長として住民と町政に寄与するため、その調整をしたと考えています。地域活性化は「地域を良くしよう」とする「助け合いの精神」が原点です。少子高齢化が進むなか、地域が果たす役割は特に重要。そのためにも地元の声をしっかり把握しなければならぬと思っています。



郷土愛の育みを大切に、地域間交流で一体感の創出を。

理事 福本 富也さん(神崎神崎代表区長 / 金田第9区区长)

南木では故郷に帰ってくる若者が増え、子どもの数も増えていきます。故郷に魅力があり愛着がある。先祖を守り家を守る。そういう心の育みを今後も大切にしたいと思っています。福智町という単位では、まだまだ地域同士の交流が少ないと感じています。地域間の親睦や町全体の一体感の創出が重要です。



合併して良かったと思える、明るい町を創造すべき。

理事 加来 晋治さん(弁城弁城代表区長 / 方城第2区区长)

区長とはどうあるべきか、どうすればみなさんの役に立てるかということをお頭に置き、後世にプラスとなるような区長会組織となれるよう、みなさんにお知恵をお借りし、協議が進めばいいと思っています。今後は「合併して良かった」といえる「明るいまち」を創造すべきと考えます。



今後の地域のあり方を協議し、取りまとめる必要がある。

副会長 太田 繁秋さん(上野上野代表区長 / 赤池第1区区长)

上野区では老人会とタイアップした上野小学校の清掃活動をはじめ、道路への植樹など、各区の協働によるボランティア活動を行っています。今後もみなさんの意見を集約して、地域の発展のために尽くし、地域のあり方についての方向性を協議して、前向きに努力していきたいと思っています。



行政に声が届きにくいからこそ、区長会の役割は大きい。

副会長 八代 久さん(金田金田代表区長 / 金田第13区区长)

合併だけでは町の発展はないと思います。むしろ、旧町のときよりも難しい状況です。きめ細かな地域づくりや行政ができないため、不満を解消するには自分がかかるのではないのでしょうか。行政に声が届きにくくなっている今、だからこそ、地域の意見を集約する区長会の役割は大きいと考えています。



過去に与えられない、官民協働による行政改革が必要。

会長 加藤 美明さん(伊方伊方代表区長 / 方城第38区区长)

過去のように官は官、民は民という感覚では真に住みよい町はできません。全てを官民共同で考え、行政も民間の心に立つ中で住民自治の心が芽生え、官民協働による行革が進むものと考えます。区長会は、意見は意見として行政に申し上げ、地域代表としてできる限り行革に協力したいと考えています。

地域に密着した区長として住民と町政に寄与するため、その調整をしたと考えています。地域活性化は「地域を良くしよう」とする「助け合いの精神」が原点です。少子高齢化が進むなか、地域が果たす役割は特に重要。そのためにも地元の声をしっかり把握しなければならぬと思っています。

南木では故郷に帰ってくる若者が増え、子どもの数も増えていきます。故郷に魅力があり愛着がある。先祖を守り家を守る。そういう心の育みを今後も大切にしたいと思っています。福智町という単位では、まだまだ地域同士の交流が少ないと感じています。地域間の親睦や町全体の一体感の創出が重要です。

区長とはどうあるべきか、どうすればみなさんの役に立てるかということをお頭に置き、後世にプラスとなるような区長会組織となれるよう、みなさんにお知恵をお借りし、協議が進めばいいと思っています。今後は「合併して良かった」といえる「明るいまち」を創造すべきと考えます。

上野区では老人会とタイアップした上野小学校の清掃活動をはじめ、道路への植樹など、各区の協働によるボランティア活動を行っています。今後もみなさんの意見を集約して、地域の発展のために尽くし、地域のあり方についての方向性を協議して、前向きに努力していきたいと思っています。

合併だけでは町の発展はないと思います。むしろ、旧町のときよりも難しい状況です。きめ細かな地域づくりや行政ができないため、不満を解消するには自分がかかるのではないのでしょうか。行政に声が届きにくくなっている今、だからこそ、地域の意見を集約する区長会の役割は大きいと考えています。

過去のように官は官、民は民という感覚では真に住みよい町はできません。全てを官民共同で考え、行政も民間の心に立つ中で住民自治の心が芽生え、官民協働による行革が進むものと考えます。区長会は、意見は意見として行政に申し上げ、地域代表としてできる限り行革に協力したいと考えています。